参考資料

参考資料１．西九条地区交通バリアフリー基本構想策定の検討体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

参考資料２．西九条地区交通バリアフリー基本構想の検討経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

参考資料３．市民（高齢者・障害者等）からの意見の聴取(わがまちウォッチングの実施)・・・・２

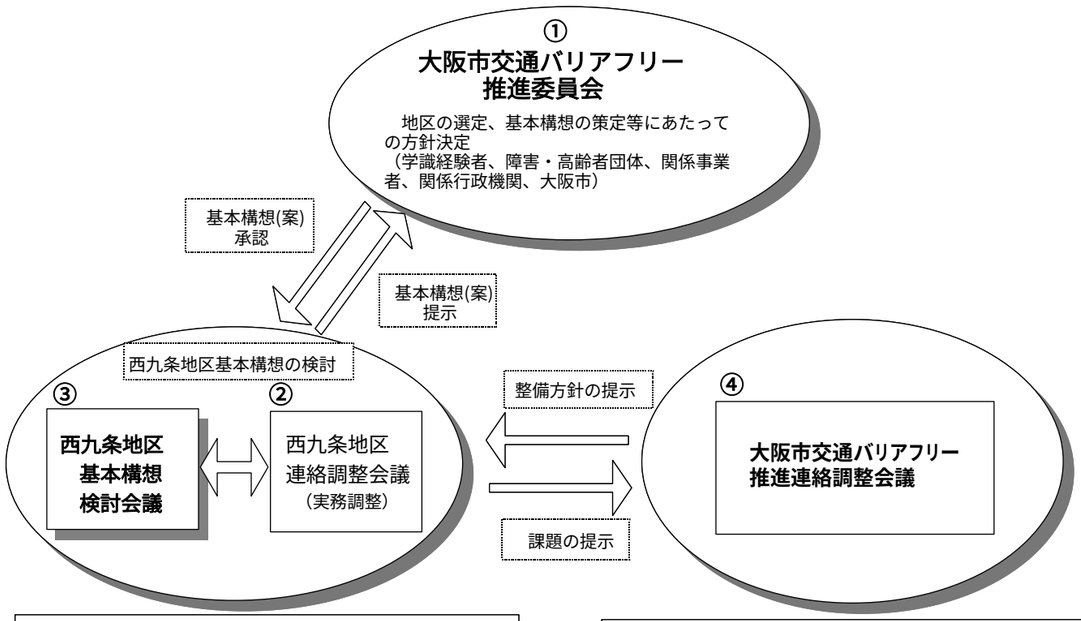
参考資料４．主要な経路の路線名一覧・・・９

参考資料５．西九条地区基本構想検討会議における主な意見とその対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

参考資料６．平成 16 年度 大阪市（６地区）交通バリアフリー基本構想素案に係る、・・・・・１６
パブリックコメント結果一覧表

参考資料１：西九条地区交通バリアフリー基本構想策定の検討体制

西九条地区交通バリアフリー基本構想策定に際しては、図に示す組織体制により検討を行いました。各組織の役割は次のとおりです。



西九条地区基本構想検討会議
西九条地区を対象に、学識経験者、市民（障害当事者、高齢者等）、公共交通事業者、道路管理者、公安委員会等、様々な立場の人が集まり、自由に意見交換し基本構想(案)を検討していく場

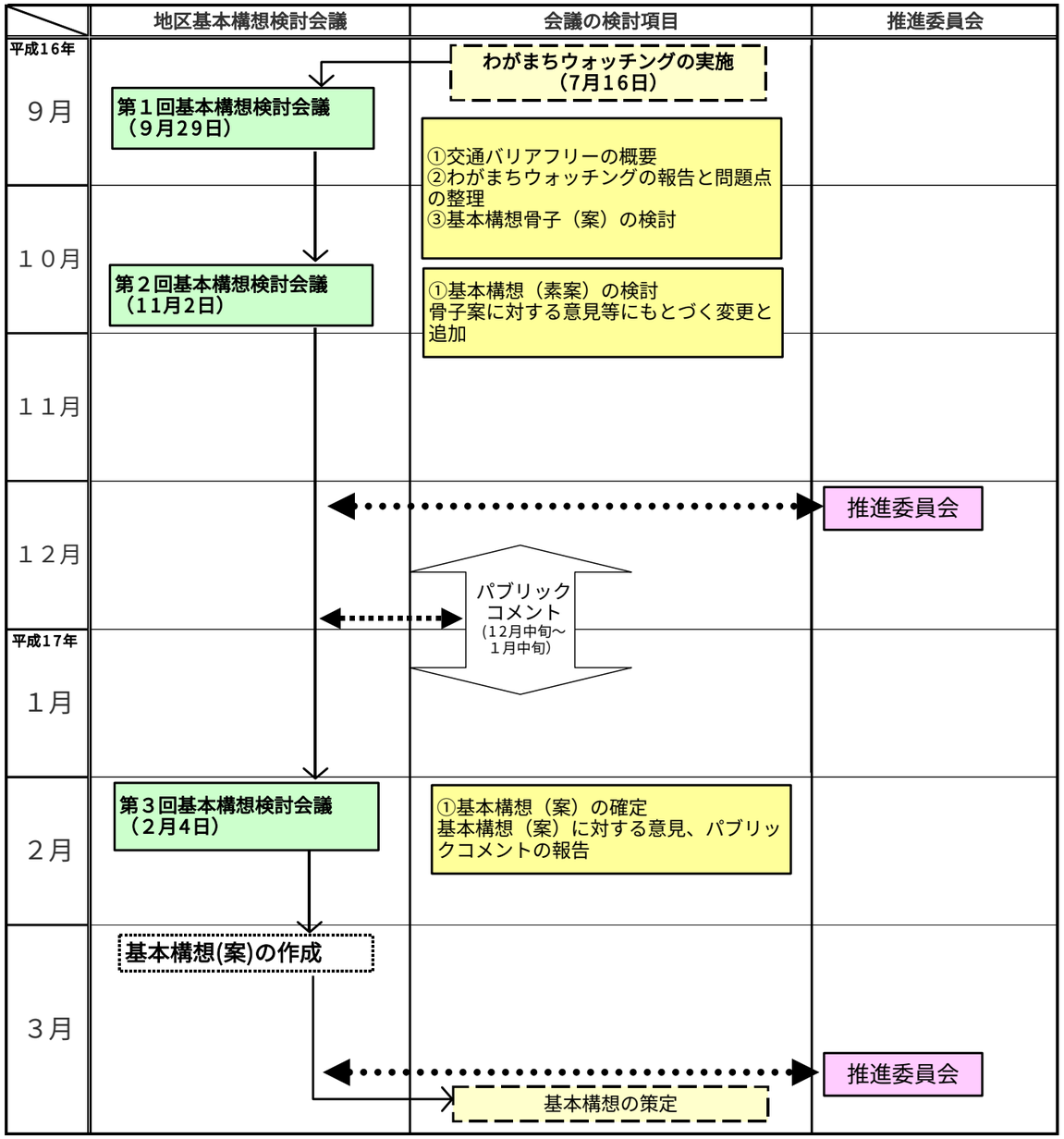
西九条地区連絡調整会議
関係事業者、大阪市で基本構想(案)の実務調整を行う場

大阪市交通バリアフリー推進連絡調整会議
鉄道駅や道路、信号、公園等各事業等について、整備方針を検討していく場

（関係事業者、関係行政機関、大阪市）

参考資料２：西九条地区交通バリアフリー基本構想の検討経緯

西九条地区交通バリアフリー基本構想策定にいたる検討フローは以下のとおりです。



参考資料３：市民・当事者からの意見聴取（わがまちウォッチングの実施）

（１）実施日

平成１６年7月16日（金）　12：45～16：00

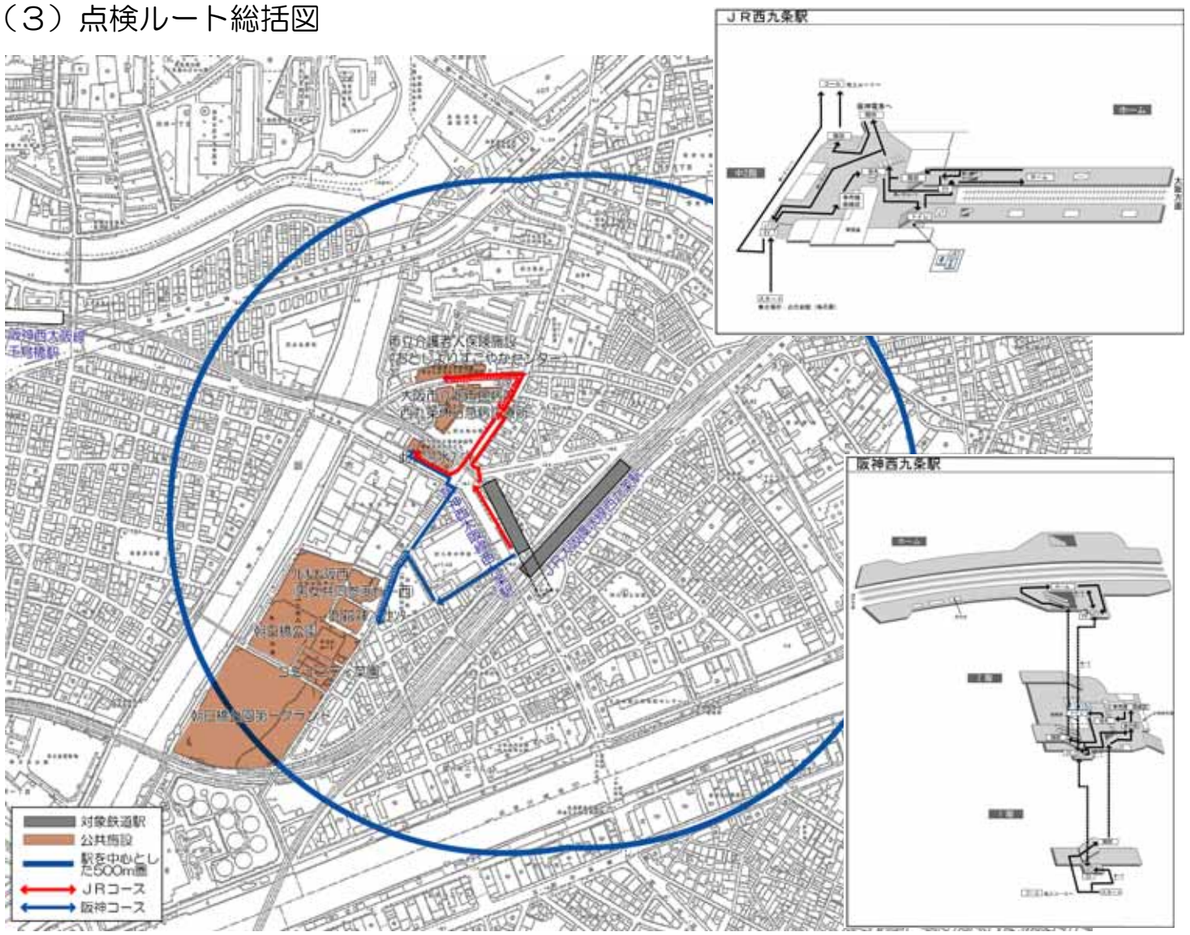
（２）調査実施箇所と参加者数

総数63名（内 当事者調査員 15名）

参加者内訳

参加者内訳			点検箇所		合計
			JRコース	阪神コース	
当事者調査員	障害者	車いす使用者	3	3	6
		肢体	0	0	0
		視覚	1	2	6
		聴覚	0	1	1
		知的	0	0	0
	地域	高齢者	1	0	1
		地域住民	0	1	1
		商店会	1	1	2
		女性団体	1	0	1
	小計		7	8	15
介助者兼補助調査員			5	6	11
連絡調整会議メンバー			5	6	11
その他随行員			9	6	15
リーダー・サブリーダー・補助調査員等		市	1	2	3
		此花区	1	0	1
		コンサルタント	3	3	6
		ボランティア	1	0	1
合計			32	31	63

（３）点検ルート総括図



（４）調査の様子

写真　点検風景（JRコース）

写真　点検風景（JRコース）

写真　点検風景（阪神コース）

写真　ワークショップの様子

（5）わがまちウォッチング（西九条地区）結果　～主な意見～

（ｉ）鉄道駅

項目		主な意見	調査地点		主な対象者			
			JRコース	阪神コース	車いす使用者	視覚	高齢者地域等	聴覚
案内誘導	視覚障害者誘導用ブロック	視覚障害用誘導ブロックはあるが誘導先に何があるかわからない。音声案内が必要。	●			●		
		ＪＲ西九条から阪神電車への乗換えの方向がわからない。	●			●		
	案内板・誘導サイン	エレベーター横の階段手摺の点字が「出口」となっているが、どの方向が分らない。	●			●		
		券売機から改札口までの誘導が不十分である。（視覚障害者用誘導ブロックまたは音声案内が必要）	●			●		
		阪神電車に乗換えの際、階段の手摺に点字がなく、先に何があるか分らない。	●			●		
		トイレまでの視覚障害者誘導用ブロックがない。		●		●		
		エレベーターの案内表示の色が見にくい。		●	●			
		運賃表の掲設位置が高い。		●	●			
		運賃表等、案内の文字が小さい。		●	●	●	●	
		大きな時刻表がほしい。		●	●			
		点字がなく読めない。		●		●		
切符購入	蹴りこみ	蹴りこみのある券売機がなく、切符購入が困難である。（電動車椅子では横にならないと購入できない。）		●	●			
		ボタンまでが遠い。	●		●			
	ボタン	ボタンの位置が高い。		●	●			
	金銭投入口	券売機の金銭投入口が受け皿でないため投入しにくい。		●	●			
	仕様	荷物を置くスペースがある。		●	●			
		（定期券購入）ボタンに一部点字がない。（枚数表示等）	●	●	●	●		
		点字の表記場所がわかりにくい。（ボタンの下なのか上なのか。文字と併記してほしい。）		●		●		
		車椅子からでは画面の角度が悪くわかりにくい。	●		●			
		視覚障害者にはタッチパネル式は使いにくい。	●		●			
改札口		阪神電車への乗り換え口は誘導鈴が多く戸惑う。	●			●		
		自動改札の進入可・不可がわかりにくい。		●		●		
		係員呼び出しボタンの位置が高い。場所がわかりにくい。		●	●	●		
上下移動	エレベーター	エレベーターの設置位置がわかりにくい。案内が必要。	●	●	●			
		エレベーターが狭い。	●		●			
		エレベーターの操作盤の位置がわかりにくい。	●		●			
		ボタンが押しにくい。位置が遠い。		●	●			
		エレベーター内の鏡が短く、車いす使用者が足元まで見えない。		●	●			
	エスカレーター	ホームは高い位置にあるが、エスカレーターを設置しないのか。		●			●	
		エスカレーターの幅が狭い。		●			●	
		上り、下りの判別がつかない。		●		●		
	階段	広くて利用しやすい。		●			●	
		手すりの点字の内容がわかりやすい。	●			●		
		階段の段鼻の黒線は見やすい。		●		●		
		点字表示、視覚障害者誘導用ブロックがない。（段を判別しにくい。）		●		●		
		階段付近が暗い。		●		●		
		手すりの点字表示の位置がわかりにくい。		●		●		
		ホームと比較して階段降り口がせまい。		●			●	
		階段途中に大きなへこみ部分があり、手すり利用者には不便		●			●	
		階段に手すりが付いていない部分がある。（３段目から手すりがついている。シャッターの間をあけてつないでほしい。）		●				

項目		主な意見	調査地点		主な対象者			
			JRコース	阪神コース	車いす使用者	視覚	高齢者地域等	聴覚
ホーム	構造	案内板がみやすい。	●		●			
		ホームドア・可動式ホーム柵を設置してほしい。	●			●		
		時刻表の掲載位置が高く、文字も小さい。		●	●			
		ホームと電車の間の段差が高い。		●		●		
		ホームと電車の間の隙間が広い。	●			●		
		アナウンスが聞き取りにくい。（特に発車時）		●		●		
		ホームが狭いでの､中央にも視覚障害者用誘導ブロックを設置しほしい。	●			●		
		電車から降りたとき出口方向が分らない。	●			●		
		ホームから駅出口の間の通路が曲がっていてわかりづらい。	●			●		
		雨天時に床が滑る。		●	●			
	転落防止施設	大阪方面のホーム端に転落防止策がないので危険。	●			●		
	その他	待合室はよい。（自動ドア、広さ、クーラー、音声案内）		●		●		
		公衆電話の位置が高い。		●	●			
		自動販売機の取り出し口が車椅子の人の手の届くところにほしい。		●	●			
		自動販売機の硬貨投入口が、受け皿型でないため投入しにくい。		●	●			
		待合室に文字案内がない。		●	●			
トイレ	構造	狭い。水道の蛇口の位置がわかりにくい。	●		●	●		
	身障者用トイレ	広くて、車椅子で十分に動きが取れる。		●	●			
		手洗いはセンサー式と手動式の両方が設置されている。		●	●			
		オストメイトに対応していない。		●	●			
		洗面台の位置が高い。		●	●			
		非常用ボタンが1箇所しかなく、座面位置から届かない。		●	●			
		鏡が斜めに設置されており、足元が見えにくい。		●	●			
		荷物を置く場所がない。		●	●			
	その他	点字によるトイレ内のレイアウトが表示されているので分りやすい。	●			●		
		入り口に段差がなく使いやすい。		●		●		
		音声や大きな目印等によるわかりやすい案内が必要		●		●		
		トイレットペーパーが設置されていない。		●	●			
		トイレの男女別を示す表示が不十分である。		●		●		
		非常用ボタンの位置が遠い。		●	●			
その他		改札や駅構内に巨大な柱があり、通路が狭くなっている。（小学校への歩道橋上り口の交叉する通路が電柱との間隔が１ｍ程度となっている。）		●			●	
		電車内（できれば車掌の近く）に車椅子が遠慮せずに乗れるスペースを作って欲しい。		●	●			
		1番線のプラットホームは使用しないのか。		●			●	
		タイル・ブロックなどの目地でがたつく。		●	●			
		エレベーターを一度降りて改札をでないと切符を買えないのが不便。		●	●			
		階段にはスロープも設置してほしい。		●			●	
		駅出入口の不法駐輪防止用のガードレールで車椅子利用者は頭がぶつかりそうになる。		●	●			

（ⅱ）道路等

項目	主な意見	調査地点		主な対象者			
		JRコース	阪神コース	車いす使用者	視覚	高齢者地域等	聴覚
幅員	歩道橋の階段部により歩道が狭い。	○(④)	○(④)			●	
	歩道が狭い箇所がある。	○(④)	○(④,⑥)	●	●	●	●
段差	歩道と車道の境目に段差がある。		○(⑤)			●	
	自家用車の車庫利用のため等で、波うち歩道になっている。		○(⑥)			●	
	工事後の舗装で段差が出来ている。		○(⑤)			●	
舗装面	新しく舗装されており問題ない。		○(⑥)			●	
	タイル･ブロックなどの目地でがたつく。		○(④)	●			
	凸凹が多い。		○(⑤)			●	
勾配	市民病院前の歩道は横断・縦断ともに勾配が大きい。	○(⑥)		●			
	歩道の傾斜がきつい。	○(④,⑤)	○(⑤,⑥)	●		●	
	歩道の勾配がきつい。		○(⑤,⑥)	●			
障害物	自転車が邪魔である。		○(④,⑥)	●		●	
	電柱が邪魔である。		○(④,⑤,⑥)	●			
	植木が邪魔である。		○(⑤,⑥)	●	●		
視覚障害者誘導用ブロック	北市民病院～すこやかセンター間には誘導用ブロックが設置されていない。	○(⑥)		●			
	行きたい場所までの誘導ブロックがない。	○(⑥)	○(⑤)	●	●		
交差点	音響信号機がある。		○(④)		●		
	音響信号機がない。	○(⑤)			●		
	市民病院前の信号が押しボタン式になっていることがわからない。	○(⑤)			●		
	音響信号機の音が小さい。（なきかわし式の音響信号の方がわかりやすい。）		○(④)		●		
	押しボタン信号に点字がない。	○(⑤)			●		
	信号がわかりにくい（見えにくい）。	○(⑤)	○(⑥)		●	●	
その他	クレオ西の表示は見やすい。		○(④)		●		
	歩行環境はよい。		○(⑤)			●	
	クレオのスロープには呼び出しボタンがついている。		○(⑤)	●			
	北市民病院～すこやかセンター間の道路に横断歩道がない。	○(⑥)		●		●	
	溝蓋がないところがある。		○(⑤)		●		
	歩道幅が狭く、防護柵がある。		○(④)	●	●		
	駅周辺の店舗のバリアフリー化ができていない。	○(④)		●			
	公園を通路として利用している人がいる。東側歩道の迂回が疲れる		○(⑤)			●	
	北市民病院駐車場出口に鏡を設置してほしい。	○(⑥)			●		
	バス停の屋根かタクシーの屋根か判断がつかない。		○(④)		●		
	阪神電車のエレベーターに至る経路の駐輪防止柵に設けられた車椅子用通路は危険。	○(④)	○(④)	●	●		
	クレオ西の曲がり角の標示はわからない。		○(⑤)		●		
	道路に徐行表示がなく、スポーツセンターとクレオ西大阪の前をスピードをだして通る車がいる。		○(⑤)		●		
	駅周辺図がわかりにくい。		○(④)	●			
	歩道に植木蜂が並んでいたり、枝が張り出している。		○(⑤,⑥)	●	●		
	スポーツセンターの車椅子駐車場に、進入禁止用チェーンが張っている。		○(⑤)	●			
	スポーツセンター入りロアプローチのスロープが長い。		○(⑤)	●			

※（　）内の数字は調査区間を示す。（参考資料参照）

（ⅲ）様々な状況下での主な意見：アンケート結果

番号	意見	フェイスシート 対象者 車いす使用者	視覚	高齢者	聴覚	地域
ラッシュ時	駅員の対応が悪い。	●				
	到着駅で駅員がスロープをもって待っていない等	●				
	人の圧力を感じで転落しそう。		●			
	整列位置がわからない		●			
	どのホームにどの電車が発着するかなどがわからない、また音声案内があっても遅い		●			
	乗車寸前、ドアのしまる前に他の乗客に押されたことがある	●				
	ホームと電車の間の段差、幅がなければ行動が自由なる	●				
	早い足並みに着いていけない。	●		●		
	数本待たされたことがある	●				
	改札の数が少ない					●
	ホームでの車椅子の移動が困難					
閑散時	一人で使用することがあり、通行人に手伝ってもらうこともあるので、エレベーターなどを自動運転にしてほしい。	●				
	人がいなくて必要な情報を得ることができない。（例：改札位置など）		●			
	介助なく一人で行動した時、駅員に対応してもらえない時	●				
	手助けを必要としても人がいない		●			
雨天時	ホームや通路がぬれていてすべりやすい	●				●
	必要な音が聞き取りにくい		●			
	車椅子のタイヤが水で滑って運転しにくい	●				
夜間	ビルのエレベーター（民間のビル等）が運営時間外なので使用できない。	●				
	人がいなくて必要な情報を得ることができない。（例：改札位置など）		●			
	駅員の人数が少ない	●				
	照明の光が届かないところ。			●		
	無人駅	●				
	駅員の対応がよくない	●				
非常時	案内に気づくかどうか不安		●			
	電車から降りるとき、駅員がまっていなくて、乗客の助けを借りた。	●				
	耳が聞こえないため、一般の人の様子をみて困る時がある。				●	
	遅延等の情報がわからない	●				
その他	電車を降りるとき、駅にスロープの数が少ないのではないかと思う。	●				
	京都の地下鉄のホームはドアのところのみが開閉し、ホームには柵がついており、転落を防止するための配慮がされている	●				

番号	意見	フェイスシート 対象者 車いす使用者	視覚	高齢者	聴覚	地域
雨天時	放置自転車、植木などがあり通行が困難である。また工事あとの段差を解消してほしい。	●				
	所々の水溜り		●			
	視覚障害者用誘導ブロックが水溜りになっていた場合、不快に感じる		●			
	道路の舗装が悪いところがある。			●		
	滑って車椅子をこげなくなる。	●				
	すべりやすい		●			
	雨音で車の音が聞き取りにくい		●			
夜間	放置自転車、植木などがあり通行が困難である。また工事あとの段差を解消してほしい。	●				
	結構暗いところが多いので不安		●			
	街灯が少なく、前方が見えない		●			
	点滅信号は不安で危険を感じる		●			
	夜間は音声が少ない。		●			
	照明の光が届かないところ			●		
	人がいないので助けてもらいにくい		●			
簿暮時	放置自転車、植木などがあり通行が困難である。また工事あとの段差を解消してほしい。	●				
	狭い道路で自動車が後方から来た時、クラクションを鳴らされても気づかないため歩道の整備が必要。				●	
	走行している自転車とすれ違う時に危険を感じる。		●			
	信号が見えづらい。		●			
	人がいないので助けてもらいにくい		●			
その他	駅周辺の放置自転車はかなり整備されているものの、それ以外の歩道やマンション周辺、公園等に放置自転車が増えているので一層の取り締まり強化が必要	●				
	道路の掘り起こし後の段差が多いところが多々ある。	●				
	歩道、車道での段差が大きいところが多いので新たに基準を設けてほしい。	●				
	特に、深夜などの工事現場付近を通行する際、誘導員がいない場合は危険を感じる。		●			
	歩道の放置自転車をなくしてほしい。		●			

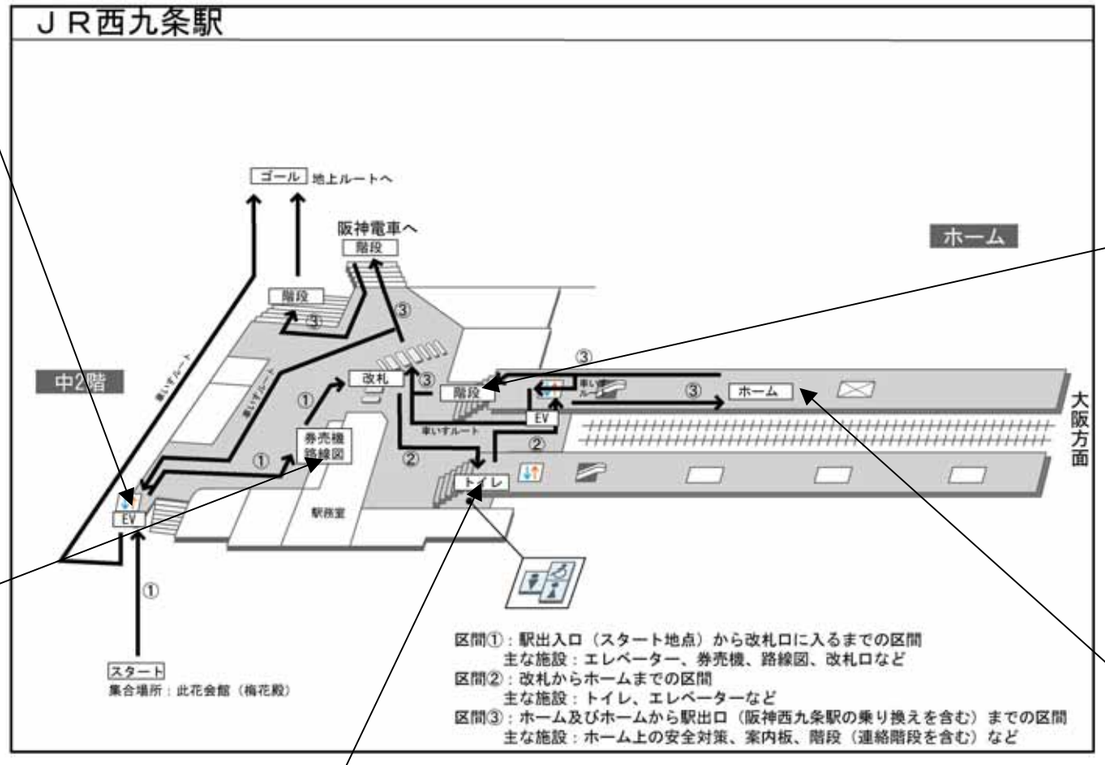
（参考）JR 西九条駅：　わがまちウォッチング調査結果（主な意見）

【エレベーター】

- エレベーターの設置位置がわかりにくいので案内が必要
- エレベーターの操作版の位置がわかりにくい
- エレベーターが狭い

【案内誘導】

- 視覚障害者誘導用ブロックがあるが、誘導先になにがあるか不明。音声案内が必要
- ＪＲ西九条駅から阪神西九条駅への乗り換え方向がわからない
- 出口の方面がわからない
- 券売機から改札口までの誘導が不十分である（音案内が必要）



【階段】

- 手すりの点字の内容がわかりやすい
- 阪神電車の乗り換え階段に点字がない

【券売機】

- ボタンまでが遠い
- 定期券購入ボタンの点字がない
- 車いすからでは画面の角度が悪くえわかりにくい
- 視覚障害者にはタッチパネル式は使いにくい

【トイレ】

- 狭い。水道の蛇口の位置がわかりにくい。
- 点字によるトイレ内のレイアウトが表示されているのでわかりやすい

【ホーム】

- ホームが狭いので、中央にも視覚障害者誘導用ブロックを設置して欲しい
- ホームドア・可動式ホーム柵を設置して欲しい
- 案内板がみやすい
- 大阪方面のホーム端に転落防止柵がないので危険

（参考）阪神西九条駅：　わがまちウォッチング調査結果（主な意見）

【ホーム】

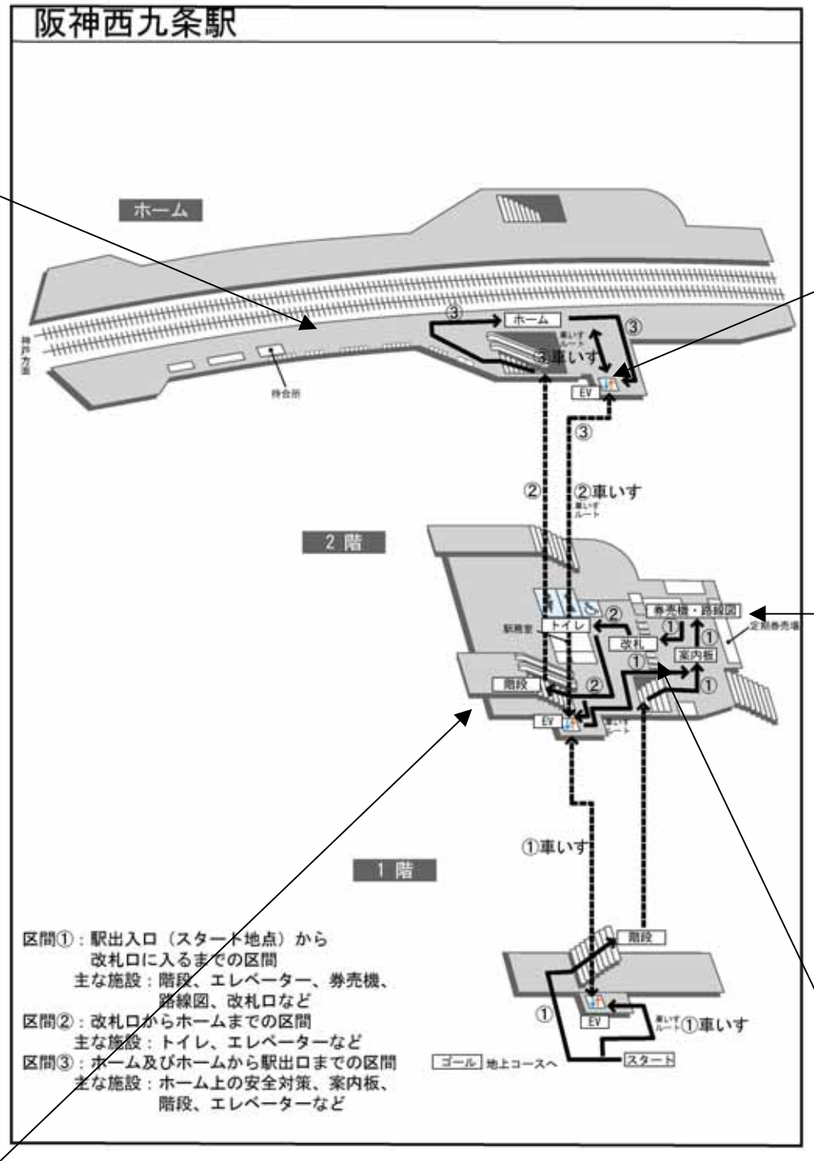
- 時刻表の掲示位置が高く、文字も小さい
- ホームと電車の段差・隙間が大きい
- アナウンスが聞き取りにくい（発車時）

【トイレ】

- 広くて車いすで十分に動きがとれる
- 洗面台が高い
- 非常用ボタンが１箇所しかなく、座面位置から届かない
- オストメイト対応ではない荷物がおけない
- 入口に段差がなく使いやすい
- 音声案内やトイレの男女別の表示が不十分である

【階段】

- 視覚障害者誘導用ブロックがない
- 手すりの点字表示がない、位置がわかりにくい
- 階段途中にへこみがあり、手すり利用者には不便
- 階段の段鼻表示はみやすい



【案内誘導】

- トイレまでの視覚障害者誘導用ブロックがない
- エレベーターの案内表示の色がみにくい
- 運賃表の掲設位置が高い
- 運賃表等の案内の文字が小さい
- 大きな時刻表がほしい
- ふりがながないと読めない

【エレベーター】

- エレベーターの設置位置がわかりにくい
- ボタンが押しにくい、位置が遠い
- エレベーター内の鏡が短く、車いすの足元がみえない

【券売機】

- ボタンが押しにくい、位置が遠い、一部点字がない
- 点字の表記場所がわかりにくい
- 蹴り込みがなく切符購入が困難である
- 金銭投入口が受け皿型でなく、投入しにくい
- 荷物を置くスペースがある

【改札口】

- 自動改札の進入可・不可がわかりにくい
- 係員の呼び出しボタン位置が高い、位置がわかりにくい

（参考）地上経路　わがまちウォッチング調査結果（主な意見）

【段差】～写真:阪神ルート⑥～

- 歩道と車道の境目に段差がある(阪神④)
- 工事後の舗装で段差ができている(阪神⑤)
- 自家用車の車庫利用のため、波うち歩道となっている（阪神⑥）

【勾配】～写真:ＪＲルート⑥～

- 歩道の傾斜がきつい（ＪＲ④⑤、阪神⑤⑥）
- 歩道の勾配がきつい（阪神⑤⑥）
- 市民病院前の歩道は、横断・縦断ともに勾配がきつい（ＪＲ⑥）

【交差点】～写真:ＪＲルート⑤・阪神ルート④～

- 音響信号機がある（阪神④、ＪＲ⑤）
- 北大阪市民病院前に音響信号機がない（ＪＲ⑤）
- 音響信号機の音が小さい（鳴きかわし式の音響信号機のほうがわかりやすい）（阪神④）
- 押ボタン式信号になっていることが分かりにくい（ＪＲ⑤）
- 押ボタン式信号に点字がない（ＪＲ⑤）
- 信号がわかりにくい（ＪＲ⑤、阪神⑥）

【舗装】～写真:ＪＲルート⑤～

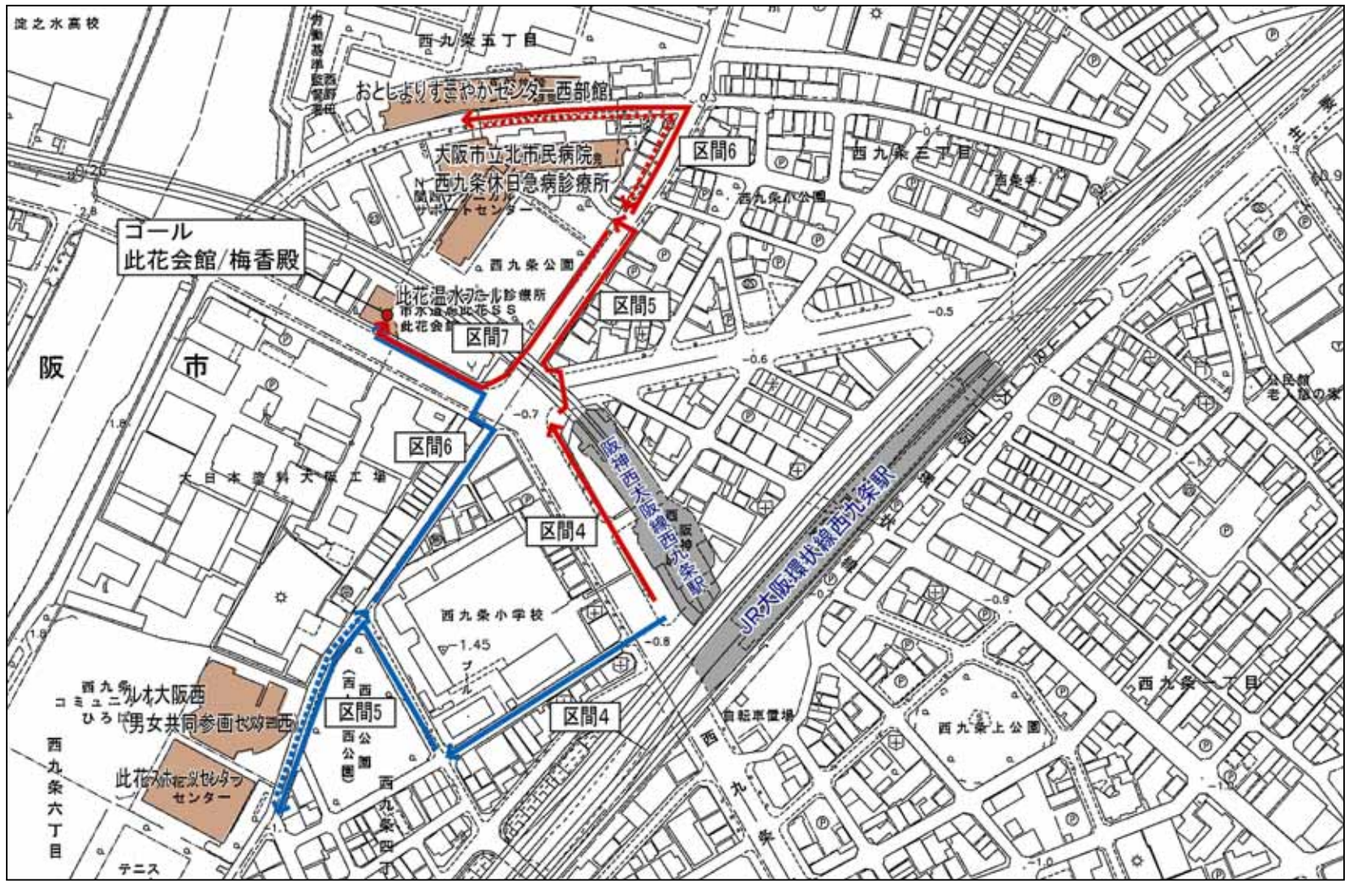
- タイル･ブロックなどの目地でがたつく（阪神④）
- 凸凹が多い（阪神⑤）
- 新しく舗装されているところは問題ない（阪神⑥）

【障害物】～写真:阪神ルート④～

- 違法駐輪が邪魔である（阪神⑤･⑥）
- 電柱が邪魔である（阪神④･⑥）
- 植木が邪魔である（阪神⑤･⑥）

【視覚障害者誘導用ブロック】
～写真:阪神ルート⑤～

- 北市民病院～すこやかセンターの間で誘導ブロックが設置されていない。（ＪＲ⑥）
- 行きたい場所までの誘導ブロックがない（ＪＲ⑥・阪神⑤）



【幅員】～写真:阪神ルート④～

- 歩道橋の階段部により歩道が狭い（ＪＲ④）
- 歩道の狭い箇所がある（阪神④⑥）

【乗り換え経路】～写真:ＪＲルート④～

- 阪神電車のエレベーターの地上部に不法駐輪用の防止柵があるが、車いす利用者は頭がぶつかりそうになる

※（　）内の数字は調査区間 No を示す。